

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-284318

(43) 公開日 平成16年10月14日 (2004.10.14)

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	FI	テマコード* (参考)
B41J 29/38		B41J 29/38	Z 2C061
B41J 29/00		G06F 3/12	A 5B021
G06F 3/12		H04N 5/225	F 5C022
H04N 5/225		B41J 29/00	E

請求項の数 6 審査請求 未請求 0L (全12頁)

(21) 出願番号	2003-082087	(71) 出願人	000005201 富士写真フイルム株式会社 神奈川県南足柄市中沼210番地
(22) 出願日	平成15年3月25日 (2003.3.25)	(74) 代理人	100075281 【弁理士】 小林 和憲
		(72) 発明者	石山 英二 埼玉県朝霞市泉水3-13-45 富士写真フイルム株式会社内
		(72) 発明者	渡辺 幹夫 埼玉県朝霞市泉水3-13-45 富士写真フイルム株式会社内
		(72) 発明者	田中 宏志 埼玉県朝霞市泉水3-13-45 富士写真フイルム株式会社内

最終頁に続く

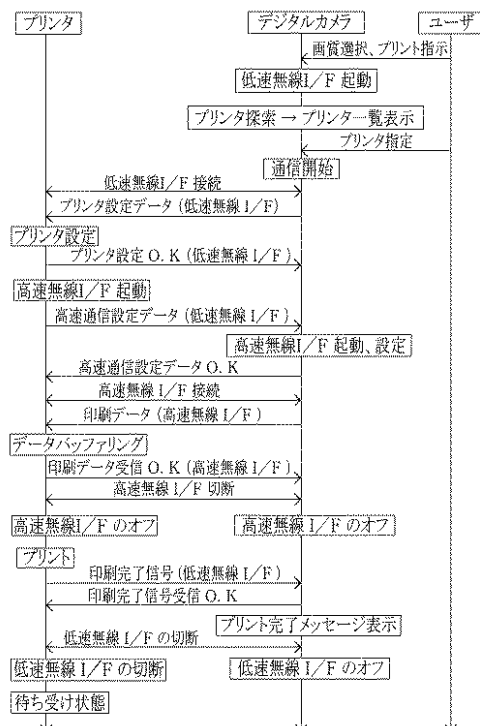
(54) 【発明の名称】 プリントシステム、プリンタ、及びプリンタ制御装置

(57) 【要約】

【課題】 プリンタ制御装置からプリンタにプリントデータを手軽で短時間に入力でき、かつ消費電力の少ないプリントシステムを提供する。

【解決手段】 デジタルカメラとプリンタとからプリンタシステムが構成され、デジタルカメラは被写体を撮像して画像データを生成する。画像データとプリント設定情報から、プリント設定データと印刷データとからなるプリントデータを生成する。デジタルカメラには高速無線 I / F と低速無線 I / F とが備えられ、プリンタにも高速無線 I / F と低速無線 I / F とが備えられている。デジタルカメラからプリンタに低速無線 I / F を通して設定データが送信され、高速無線 I / F を通して印刷データが送信される。デジタルカメラからプリンタに送信されたプリントデータを基にしてプリンタでは被写体画像が印刷される。

【選択図】 図 6



(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-287727

(43) 公開日 平成16年10月14日(2004.10.14)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テマコード [*] (参考)
G06F 3/12		G06F 3/12	K 2C187
B41J 5/30		B41J 5/30	Z 5B021

請求項の数 16 審査請求 未請求 0L (全26頁)

(21) 出願番号	2003-077741	(71) 出願人	000006747 株式会社リコー 東京都大田区中馬込1丁目3番6号
(22) 出願日	平成15年3月20日(2003.3.20)	(74) 代理人	100089118 【弁理士】 酒井 宏明
		(72) 発明者	武田 健一 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内
		(72) 発明者	西脇 浩文 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内
		(72) 発明者	澤田 のぞみ 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

最終頁に続く

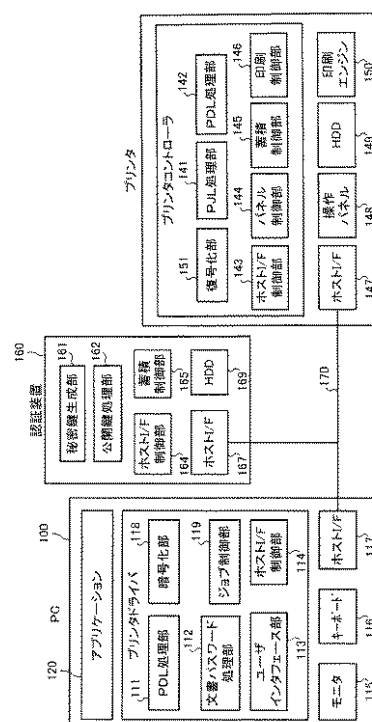
(54) 【発明の名称】 プリンタシステム、認証装置、プリンタ装置およびプリンタドライバプログラム

(57) 【要約】

【課題】 アプリケーションで暗号化された文書データを印刷する場合においてもセキュリティを向上させること。

【解決手段】 暗号化データの印刷を行うプリンタシステムにおいて、認証装置160は、PC100から公開鍵要求を受けた場合に、PC100に固有のIPアドレスに対する秘密鍵情報を生成し、PC100の識別情報とともに生成された秘密鍵情報をプリンタ装置に送信する秘密鍵生成部161と、秘生成された秘密鍵情報から公開鍵情報を生成し、PC100に送信する公開鍵処理部162とを備え、プリンタ装置130は、PC100から受信した印刷データを受信した場合に、印刷データを秘密鍵情報によって復号化する復号化部151と、印刷データに含まれる文書パスワードによって暗号化されたPDF文書データを復号化するPDL処理部142と、復号化されたPDF文書データを印刷する印刷制御部150とを備えた。

【選択図】 図1



(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-289235

(43) 公開日 平成16年10月14日(2004.10.14)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テマコード [*] (参考)
H04N 1/407		H04N 1/40	101E 2C187
B41J 21/00		B41J 21/00	Z 5B057
G06T 5/00		G06T 5/00	100 5C074
H04N 1/23		H04N 1/23	Z 5C077

請求項の数 12 審査請求 未請求 0L (全11頁)

(21) 出願番号	2003-075653	(71) 出願人	000001007 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号
(22) 出願日	平成15年3月19日(2003.3.19)	(74) 代理人	100090538 【弁理士】 西山 恵三
		(74) 代理人	100096965 【弁理士】 内尾 裕一
		(72) 発明者	木虎 正和 東京都大田区下丸子3丁目30番2号キヤノン株式会社内 2C187 AC06 AE07 BF41 BF51 CC08 GB08 GB09 5B057 BA19 CA08 CA12 CA16 CB08 CB12 CB16 CC01 CD06 CD07

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 プリンタ出力補正手段を備えた画像処理システム

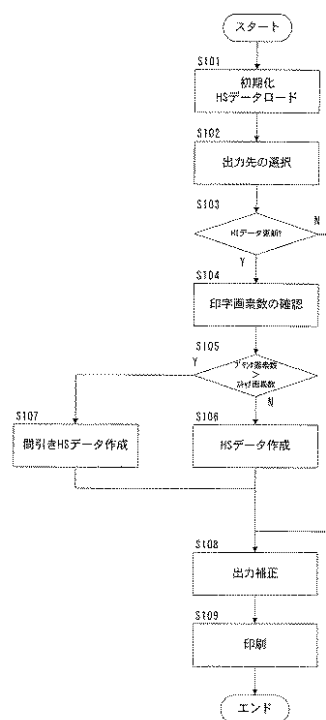
(57) 【要約】

【課題】 ネットワーク等に接続された不特定多数のプリンタに対して、スキャナの出力補正テーブルがプリンタの印字画素数よりも少ない時の出力補正方法及び手段を提案する。

【解決手段】 画像読みとり装置から送られるデータを出力する出力装置。

画像読みとり装置はプリンタ固有の出力特性に対する出力補正手段を備える。上記画像処理装置において、画像読みとり装置の補正手段のテーブル容量が出力装置の1ラインの印字画素数より少ないかどうかを判断し、その判定結果に応じ出力補正方法を切り替えて補正を行うことを特徴とする。

【選択図】 図1



(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-310468

(43) 公開日 平成16年11月4日(2004.11.4)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI		テマコード [*] (参考)
G06F 3/12		G06F 3/12	K	2C061
B41J 29/38		G06F 3/12	D	5B021
		B41J 29/38	Z	

請求項の数 14 審査請求 未請求 0L (全21頁)

(21) 出願番号	2003-103464	(71) 出願人	000002369 セイコーエプソン株式会社 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号
(22) 出願日	平成15年4月7日(2003.4.7)	(74) 代理人	100095728 【弁理士】 上柳 雅誉
		(74) 代理人	100107076 【弁理士】 藤綱 英吉
		(74) 代理人	100107261 【弁理士】 須澤 修
		(72) 発明者	望月 克己 長野県松本市白板2-4-14 エー・アイ ソフト株式会社内
		(72) 発明者	山田 剛史 長野県松本市白板2-4-14 エー・アイ ソフト株式会社内

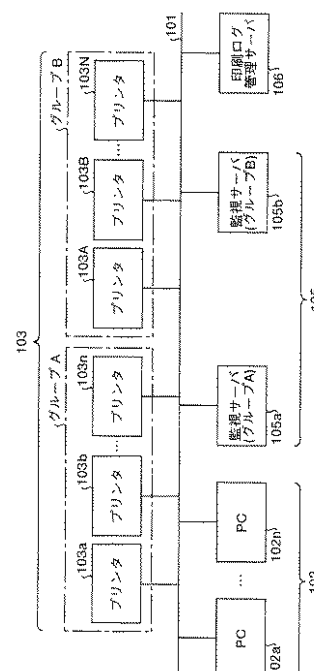
(54) 【発明の名称】 ネットワークプリンタの監視方法、その方法をコンピュータに実行させるプログラム、最終頁に続くネットワークプリンタ監視装置およびネットワークプリンタ監視システム

(57) 【要約】

【課題】 ネットワーク接続された複数台のプリンタのログ管理を行う際に、監視サーバが監視対象とするプリンタの設定を容易に行うことができ、監視対象の範囲の変更に伴って発生する管理者の作業を軽減できること。

【解決手段】 監視サーバ105の構成変更が生じたとき、印刷ログ管理サーバ106は、各グループA、Bに属するプリンタ103(103a~103n, 103A~103N)の監視サーバ105a, 105bの監視一覧画面を表示させる。この表示画面上で、監視サーバ105a, 監視サーバ105bが監視対象とするプリンタのログ情報を表示する。この表示に基づいて、監視サーバ105a, 105bが監視するプリンタの設定を行う。これにより、監視サーバ105の追加や、プリンタ103の追加、削除、配属替え等の構成変更に対応でき、各プリンタ103のログを集計できるようになる。

【選択図】 図1



(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-330639

(43) 公開日 平成16年11月25日(2004.11.25)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テマコード [*] (参考)
B41J 29/42		B41J 29/42	ZABF 2C061
B41J 29/38		B41J 29/38	Z 2H027
B41J 29/40		B41J 29/40	Z
G03G 21/00		G03G 21/00	380
G03G 21/02		G03G 21/00	386

請求項の数 12 審査請求 未請求 0L (全19頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 2003-130270
 (22) 出願日 平成15年5月8日(2003.5.8)

(71) 出願人 000002369
 セイコーエプソン株式会社
 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

(74) 代理人 100095728
 【弁理士】 上柳 雅誉

(74) 代理人 100107076
 【弁理士】 藤網 英吉

(74) 代理人 100107261
 【弁理士】 須澤 修

(72) 発明者 佐藤 竜一
 長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコーエプソン株式会社内
 2C061 AP01 AQ06 CQ04 CQ24 CQ34
 HJ07 HK15 HK23 HN15 HQ17
 最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 印刷装置と印刷管理システムと印刷装置制御プログラム及び印刷管理用プログラムとプリンタ

(57) 【要約】

【課題】 印刷やコピーを行って使用した印刷用紙の枚数を得られ、その印刷用紙を生産するのに、どれだけの資源が必要であるかを象徴するような画像を表示して、環境への影響を直感的に利用者に伝える。

【解決手段】 所定の印刷条件による印刷要求を入力する印刷要求入力手段15と、印刷用紙の印刷枚数を得る手段と、所定の枚数の印刷用紙を使用したときに消費される環境資源の量を示す、環境資源消費情報21を記憶した記憶手段20と、要求された印刷枚数に相当する印刷用紙を使用したときに消費される環境資源の量を示す情報を算出する消費資源量算出手段18と、消費資源量を象徴する画像を生成する画像生成手段19と、その画像を表示出力する表示制御手段14とを備える。

【選択図】 図1

